

ベトナム・タタン水力発電CDMプロジェクトの概要

1. 概要

- ・ ベトナムの水力発電事業会社の「ビエトラシメックス・ラオカイ・エレクトリック社」が、ラオカイ省に、総出力6万kW(3.0万kW×2基)の自流式水力発電所を建設し、発電した電力を、国営企業である「ベトナム電力公社」に売電する予定。
- ・ 2011年(予定)から2012年12月までに、本プロジェクトの実施により約30万トンのCO₂排出量の削減が見込まれる。
なお、当社は制度上の一部控除を経たあとの全量(約29万トン)を炭素クレジットとして購入する予定。

2. 開始時期

2011年(1月～3月)に運転開始予定

3. 実施場所

ベトナム北西部にあるラオカイ省バオタン地区



出典：外務省ホームページ

4 . 発電設備

3.0 万 kW の水力タービン発電機を 2 基設置予定。総出力は 6.0 万 kW。

5 . 予想される炭素クレジット購入量

約 29 万トンの見込み

< 2011 年（予定）から 2012 年 12 月までの合計 >

以 上